

技術士業務研究会／平成29年3月度例会案内

☆開催日時：平成29年3月10日（金） 18:30～21:00

☆開催場所：大阪科学技術センタービル601号室

☆開会のご挨拶：業務研究会 部会長 技術士（機械） 中塚 勉 氏

☆講演

1. (18:35 ～ 19:40)

【ご講演タイトル】：『社会資本（鉄道構造物）維持管理の重要性』

西日本電気テック(株)常勤監査役、広成建設株式会社特別顧問 技術士（建設）松岡 義幸 氏

【ご講演概要】

鉄道・道路等の社会資本には大規模なコンクリート構造物が多く、建設時のみならず改修時にも長い工期と巨費を要する。また、改修期間中でも常に供用を求められる事から代替機能が要求される。そこで、当初設計の段階で不可欠なのが、構造物の健全性を長期間維持し大規模損壊を未然予防する方法論の構築である。

ここでは、①躯体の耐荷性・耐久性②完成後の点検検査・維持管理③統括者として陣頭指揮した「阪神淡路起因の山陽新幹線災害」「山陽新幹線九州地区トンネル剥落」の復旧概要について述べる。

2. (19:45 ～ 20:50)

【ご講演タイトル】：『パリ協定について—宇宙船地球号の行方—』

(株)地研工業 常務取締役技術士（環境）佐々木 一恵 氏

【ご講演概要】

気候変動・地球温暖化問題は、国際協調の取組を行った最初で最大の地球環境問題です。1992年12月に気候変動枠組条約が採択されて以来、2015年、京都議定書に次ぐ新たな枠組みとして、「パリ協定」が採択されました。この協定は、COP21の議長国であるフランスのローラン・ファビウス外相が「野心的でバランスのとれた計画は地球温暖化を低減させるという目標で“歴史的な転換点”である」と述べています。本講演では、パリ協定がどのように野心的で、どんな転換点であるか？そして2016年11月の発効を受けて各企業はどのような取組を始めているのかについてご紹介いたします。

☆業務研究会連絡事項など

☆閉会挨拶：技術士業務研究会例会担当幹事 技術士（化学） 上田 修史

☆例会後、珉珉にて講師を囲んで懇談会を開催予定、有志の方々のご参加を願います。

以上

◇定員：先着順にて30名
◇参加費：業務研究会会員は無料、業務研究会会員外は1,000円
◇申込：2017年3月7日（火）までに下記へお願いします。 懇親会への参加・不参加も合わせてご連絡下さい。 業務研HP https://sites.google.com/site/gyoumuken/ 業務研究会 和田 克利 (gyoumuken@gmail.com)

【講師のご経歴】

松岡 義幸 (まつおか よしゆき)

【経歴】

出生年・出身地：1951年 京都市生
学歴：1969年3月 洛星高等学校卒業
1973年3月 名古屋工業大学土木工学科卒業
職歴：1973年4月 国鉄入社本社建設局 地方鉄道整備。
1982年 経済企画庁総合計画局社会資本班出向 中曽根内閣経済計画に参画。
1992年 JR西日本建設工事部次長 阪神淡路大震災山陽新幹線復旧工事部長として日経コンストラクション・H7年度マンオブザイヤーに選出。
1996年 JR西日本投資計画室長 鉄道プロジェクト、設備更新、都市計画協議の全社的指揮。
1998年 福岡支社長 山陽新幹線九州地区トンネル剥落事故復旧工事を指揮。山陽新幹線「700系レールスター」導入。
2002年 初代 JR西日本事業創造部長
2004年 三宮ターミナルビル・ホテル倉敷社長
2007年 (株)レールテック社長 JR西日本全域の軌道、土木構造物の検査・修繕。
2011年 広成建設(株)社長 中国・九州地域の線路保守、土木・建築工事。広島土砂災害復旧に際し、特別功労賞、広島市環境整備功労賞を受賞。
2016年6月 西日本電気テック(株)常勤監査役、広成建設株式会社特別顧問 現在に至る
著書等 「60年代の日本(経済企画庁報告書)」 「新鉄道システム工学」
「土木構造物の診断」、阪神淡路大震災復旧誌「よみがえる鉄路」(土木学会賞)
「鉄道を巨大地震から守る」
資格 技術士(建設部門)、測量士

佐々木 一恵 (ささき くにえ)

【経歴】

出生年月：1970年(昭和45年)9月
出生地：大阪府生まれ 大阪育ち
学歴：1989年3月(平成元年)大阪府立箕面高等学校卒業
1993年3月(平成4年)東京水産大学(現東京海洋大学)海洋生産学科卒業
2003年3月(平成15年)大阪大学大学院薬学研究科 生命情報環境科学専攻
博士前期課程 修了
職歴：1993年4月関西総合環境センター(株)(現環境総合テクノス)に入社。
環境調査、環境分析に関する開発研究に従事。
2005年7月(株)地研工業にて地盤調査、環境調査に従事。現在に至る。
現職：(株)地研工業 常務取締役
専門分野：環境測定・分析
資格：技術士(環境部門)、二級建築士、建築物石綿含有建材調査者、
土壌環境リスク管理者(土壌環境センター)。

趣味及び自己PR：趣味は乗馬、映画鑑賞、食べ歩き、建築物鑑賞など。空手道2段保持。
座右の銘は「大器晩成」。人懐っこいのだけが取り柄です。

以上